

今臨時国会 10月4日～12月9日～ 馳浩活動報告 「成果」と「前進」をみた政策がこれだ!!

県政関係

**志賀町に
オリパラ事前合宿を要望**

要望内容

馳は「アルバニア友好議員連盟」の会長として面談。その際、メタ大統領に2020東京オリパラ大会の事前合宿地として、志賀町をレスリング等の合宿先として改めて要望。現在、着々と交渉が進展している。



10月24日 アルバニア大統領と面談

国政関係

スポーツ・健康まちづくりにおける「民間スポーツ施設」の活用を要望

要望内容

政府は、第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の検討にあたり、民間スポーツ施設の公共的な役割を積極的に位置づけるべきである。加えて、税負担軽減等により地域のスポーツの場として維持・存続し有効活用する取組を強力に促進すべきである。



10月29日 スポーツ立国調査会 北村大臣申入れ

オウム真理教を規制する「団体規制法」の強化・存続等を要望

その結果として

- ①「団体規制法」の存続が決定
- ②金沢市などオウム施設がある市区町と公安庁が情報交換等の協議の場を設置する。
- ③地下鉄サリン事件時の映像等をアーカイブ化して、テロ対策の資料にする。



11月15日 オウム真理教対策 森法務大臣陳情

文部科学委員会 質疑

質問内容

- ①大学入試共通テストへの英語の民間試験導入
- ②学齢期の外国人児童生徒の就学機会の確保、就学義務に準ずるシステム構築の必要性など
- ③2020年東京オリンピック競技大会マラソン及び競歩の競技会場の札幌移転問題への今後の対応
- ④日本語教育の推進
教育職員免許法を改正し、日本語指導を正式な教科として新設する必要性など
- ⑤いじめ事案への対応
神戸市立小学校における教員間のハラスメント事案など
- ⑥文化庁による「あいちトリエンナーレ」に対する補助金不交付決定の妥当性



10月30日 衆院文部科学委員会で質疑

**「金沢湯涌福光線整備促進期成同盟会」として
現地視察・会議を開催**

開催内容

当会は国会議員を会長等に押し立てて（会長・橋慶一郎代議士、会長代行・馳浩）、整備促進運動を強化。これまで実現しなかった石井富山県知事との面談（1月14日予定）がセットされること。



12月1日 金沢湯涌福光線 現地会議・視察

第1回自民党・教育再生実行本部移動総会（金沢）
〈自民党石川県連・長土堀公民館にて〉

質問要望事項

- 地方に向向いての教育の課題を探る初めの意見交換会。主な質問要望事項
- ①大学入試共通テストへの導入見送りが決まった英語民間検定試験について、「心もとなく、国は説明責任を果たしていない」との厳しい声。
 - ②労働時間の長さから教員を目指す人が減っている。時間外勤務を減らすために教員定数を増やすことが必要だとの要望。
 - ③幼児教育・保育の無償化を受け、国公立幼稚園の志願者が減っている。今後、存続できるような対策が必要だとの要望。



11月25日 教育再生実行本部 in 金沢

共同養育支援議員連盟総会

その結果として

- 当連を設立平成26年3月18日して6年目にして政府が動いた。
- 法務省が「家族法制に関する研究会」を設立。当研究会の設立により、政府が家族法制に関する新法制定・法改正に向けて本格的な調査・研究をすることになった。
- 当連は、議員立法として法律案（※）を作成したが、内閣提出法としてより確実な立法化の道が開かれた。
- ※離婚・別居後の別居親と子どもの面会等の交流を保障・拡充する法律



12月5日 共同養育支援議員連盟総会

**岡田・佐々木両議員の
政府入りで山田議員と
ともに新幹線PT新委員に！**

その結果として

- 12月20日の閣議決定により、北陸新幹線金沢―敦賀間の事業費は前年度比4.2%増の2,750億円に。国費は前年度比12億円増の804億円。



12月11日 与党整備新幹線建設推進PT会議

内閣改造で新幹線PT

馳、山田氏が新委員に

2019年9月17日 北國新聞掲載